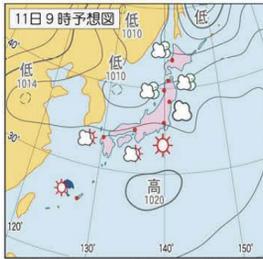


県内13市の天気予報

右欄は気温(左は今日の最高、右は明日の最低) 日本気象協会東北支局発表

市町村	6時	9時	12時	15時	18時	21時	0時	3時	6時	9時
久慈	晴	晴	晴	晴	晴	晴	晴	晴	晴	晴
二戸	晴	晴	晴	晴	晴	晴	晴	晴	晴	晴
八幡平	晴	晴	晴	晴	晴	晴	晴	晴	晴	晴
盛岡	晴	晴	晴	晴	晴	晴	晴	晴	晴	晴
花巻・北上	晴	晴	晴	晴	晴	晴	晴	晴	晴	晴
遠野	晴	晴	晴	晴	晴	晴	晴	晴	晴	晴
奥州	晴	晴	晴	晴	晴	晴	晴	晴	晴	晴
一関	晴	晴	晴	晴	晴	晴	晴	晴	晴	晴
宮古	晴	晴	晴	晴	晴	晴	晴	晴	晴	晴
釜石	晴	晴	晴	晴	晴	晴	晴	晴	晴	晴
大船渡	晴	晴	晴	晴	晴	晴	晴	晴	晴	晴
陸前高田	晴	晴	晴	晴	晴	晴	晴	晴	晴	晴



天気図内のマークはきょうの全国の天気

日	12日(木)	13日(金)	14日(土)	15日(日)
最高気温	6.32	6.31	6.31	6.31
最低気温	17.07	17.09	17.09	17.09
降水確率	100%	100%	100%	100%
風速	1.18	1.18	1.18	1.18
湿度	100%	100%	100%	100%

市町村	最高	最低	天気
久慈	2.2	-4.7	晴
二戸	1.9	-3.8	晴
八幡平	3.5	-5.6	晴
盛岡	0.2	-7.8	晴
花巻・北上	0.9	-9.4	晴
遠野	1.4	-10.1	晴
奥州	2.6	-11.7	晴
一関	1.8	-11.1	晴
宮古	0.8	-11.1	晴
釜石	1.1	-10.8	晴
大船渡	4.0	-4.3	晴
陸前高田	4.3	-2.8	晴
津軽石	2.9	-1.4	晴
津軽町	11.0	5.3	晴
津軽郡	4.6	0.1	晴
津軽市	2.2	-0.8	晴
津軽町	9.2	2.7	晴
津軽町	7.7	1.1	晴
津軽町	11.6	4.9	晴
津軽町	9.9	3.2	晴
津軽町	15.8	8.8	晴

点検復興計画 震災4年

宮古市

①

復興まちづくり事業のスケジュール

事業項目	事業地区	2014年度	15年度	16年度	17年度
土地区画整理	田老(19ha)	用地設計	造成	●住宅再建	
	鎌ヶ崎・光岸地(23.8ha)	用地設計	造成	●住宅再建	
防災集団移転	田老 243戸	造成	●住宅再建		
	崎山 30戸	13年12月完成			
	高浜・金浜 55戸	造成	●住宅再建		
	法の脇 12戸	14年3月完成			
	赤前 46戸	造成	●住宅再建		
津波復興拠点	津軽石(約1.2ha)	造成	●建設工事	●使用開始	
	中心市街地(約1.6ha)	用地設計	造成	●建設工事	
漁業集落防災機能強化	浪待 3戸	13年7月完成			
	小堀内 2戸	14年3月完成			
	浦の沢・追切 2戸	13年3月完成			
	首節 3戸	14年7月完成			
	重茂 20戸	造成	●住宅再建		
	千鶴 3戸	13年12月完成			
	女遊戸(集落道)	造成	●建設工事	●使用開始	
石浜 2戸	14年7月完成				
田老野原(集落道・用地造成)		用地設計	造成	●建設工事	●使用開始

宮古市の復興まちづくり事業は、大規模被災した田老地区(19ha、220戸)と鎌ヶ崎・光岸地区(23.8ha、270戸)で土地区画整理事業を推進し、防災集団移転促進事業(防集)は5地区386戸、漁業集落防災機能強化事業(漁集)は9地区35戸が対象となる。いずれも2015年度中の工事完了を予定する。

土地造成

東日本大震災から3年11カ月。被災地では復興まちづくり事業が本格化し、各地で工事のつち音が響く。しかし、高台造成や災害公営住宅整備の進捗は地域によってばらつきがでてくる。今回の復興計画の点検では沿岸12市町村ごとに現状と課題を整理し、復興道路や防潮堤・漁港整備、鉄道復旧も展望する。第1回は沿岸の拠点都市として新たなまちづくりを模索する宮古市。住宅再建の見通しや将来の拠点形成の方向性を伝える。(14回連続)



住宅再建に向けて平地と高台の造成が進む田老地区。国道45号のルート変更工事も行われている。宮古市田老

田老地区の土地区画整理は、国道45号を山側にルート変更する工事や水路の切り替えなどが行われ、田老総合事務所や田老一中付近の区画から使用開始となる予定。区域内には田老野球場や観光・産業直設の整備も計画している。

15年度中、工事完了へ

田老地区の土地区画整理は、国道45号を山側にルート変更する工事や水路の切り替えなどが行われ、田老総合事務所や田老一中付近の区画から使用開始となる予定。区域内には田老野球場や観光・産業直設の整備も計画している。

市役所本庁舎 防災拠点 保健センター 被災の教訓踏まえ集約

中心市街地

JR宮古駅南側に市役所本庁舎、防災・地域活力創出拠点施設、宮古保健センターの公共施設を移転集約する中心市街地拠点施設整備事業。年度内に基本計画を策定し、2015年度から基本実施設計に着手する。今後の宮古市の顔となる拠点だけに、幅広い意見を取り入れた事業遂行が求められる。

同事業は宮古駅から約1.5km海側にある現在の市庁舎が津波の直撃を受け、一時孤立した経緯を踏まえ「災害に強いコンパクトなまち」の形成を図る。国の津波復興拠点整備事業を活用。建設費は61億70億円を見込んでいる。

進む整備、人居者調整

災害公営住宅

宮古市内の災害公営住宅は、整備363戸、市整備430戸の計793戸(26団地)が計画されている。既に高浜(12戸)、赤前(14戸)、近内1号棟(40戸)が完成。昨年から各団地の入居者を募集し、2015年度中の全団地の入居完了を目標とする。

県整備の災害公営住宅は、4・8階建ての鉄筋コンクリート(RC)造り2、3階建ての鉄骨造りに分かれてはいる。佐原(50戸)や磯鶏(30戸)、宮町(20戸)が年度内の完成を予定している。

市整備は市街地が4、5階建てのRC造り、沿岸部は基本的に木造2階建て。高浜(12戸)、赤前(14戸)、近内1号棟(40戸)が完成。昨年から各団地の入居者を募集し、2015年度中の全団地の入居完了を目標とする。

災害公営住宅整備のスケジュール

事業地区	事業概要	2014年度	15年度
本町	RC造り8階 34戸	工事	●
西町	RC造り4階 23戸	工事	●
津軽石	RC造り5階 35戸	工事	●
磯鶏上村	RC造り4階 24戸	工事	●
上鼻	RC造り4階 24戸	工事	●
八木沢	RC造り5階 42戸	工事	●
佐原	RC造り5階 50戸	工事	●
磯鶏	鉄骨造り2階 30戸	工事	●
宮町	鉄骨造り3階 20戸	工事	●
鴨崎町	鉄骨造り3階 20戸	工事	●
実田	鉄骨造り3階 17戸	工事	●
西町2	RC造り5階 30戸	工事	●
宮古市(調整中)	14戸	未定	
田老高台	木造 82戸	工事	●
田老	RC造り5階 40戸	工事	●
崎山	RC造り4階 24戸	工事	●
日の出町	木造2階 26戸	工事	●
鎌ヶ崎	RC造り5階 40戸	工事	●
黒田町	RC造り5階 24戸	工事	●
和見町	RC造り5階 23戸	工事	●
西ヶ丘	RC造り4階 24戸	工事	●
山口(調整中)	21戸	未定	
高浜	木造2階 12戸	14年4月完成	
金浜	木造2階 16戸	工事	●
赤前	木造2階 14戸	14年11月完成	
重茂	木造 4戸	工事	●
近内①	RC造り5階 40戸	14年3月完成	
近内②	RC造り5階 40戸	工事	●



中心市街地に建設が進む和見町の災害公営住宅。3月14日の完成を目指す。宮古市和見町

浜の料理伝承したい

山田町船越 自営業 後藤 夕香里(56)

自動車修理工場が震災で流され、何とか仮設工員や子どもたちも応援

被災者からの応援メッセージ

大阪からの応援感謝 小野 幸恵(52)

大阪府の梅花中・高が応援に来てもらいたい。

現状に即した支援を

視点

宮古市内は2014年度に入り、復興現場が本格的に動き始め、事業の進展を実感できるようになった。資材や人員不足によるスケジュール延期も散見されるが、15年度には復興まちづくり事業と災害公営住宅整備が完了する。

市は駅を中心としたコンパクトなまちづくりを掲げ、市役所本庁舎などを移転集約する。JR山田線宮古・釜石間の復旧も決まると、復興道路の整備と合わせ、将来のまちの形が見えてきた。禍根を残さないように議論を尽くし、人口減・定住化対策にも対応する施策を進めてほしい。(宮古支局・八重樫和孝)

真木社長は「工期内に納めることが被災者にとって最大のサービスになる」と力を入れている。各団地の入居者募集は計3回実施。現在は19戸が空いている状況で、調整分の宮古市内(14戸)と市の山